

貸借対照表

平成22年 3月31日現在

クラレトラベル・サービス株式会社

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
I. 流動資産	314,130,196	I. 流動負債	93,156,894
現金及び預金	8,971,599	買掛金	41,196,985
売掛金	31,348,560	リース債務	360,000
貯蔵品	54,260	未払金	8,381,129
繰延税金資産	7,741,000	未払費用	4,852,000
未収入金	14,992,231	未払法人税	8,076,300
立替金	118,287	未払事業税	2,233,300
預け金	251,076,259	未払消費税等	1,699,900
貸倒引当金	△ 172,000	預り金	12,357,280
		賞与引当金	14,000,000
II. 固定資産	75,275,454	II. 固定負債	10,644,000
1. 有形固定資産	794,031	リース債務	300,000
工具器具備品	134,031	退職給付引当金	9,714,000
リース資産	660,000	役員退職慰労引当金	630,000
2. 無形固定資産	461,025		
電話加入権	461,025	負債の部合計	103,800,894
3. 投資その他の資産	74,020,398	【純資産の部】	
長期前払費用	918,517	I. 株主資本	285,604,756
差入保証金	7,500,000	1. 資本金	20,000,000
繰延税金資産	3,654,000	2. 利益剰余金	265,604,756
その他投資	61,947,881	(1)利益準備金	5,000,000
		(2)その他利益剰余金	260,604,756
		繰越利益剰余金	260,604,756
		(うち当期純利益)	(24,928,674)
		純資産の部合計	285,604,756
資産の部合計	389,405,650	負債及び純資産の部合計	389,405,650

個別注記表

クラレトラベル・サービス株式会社

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - 貯蔵品 個別原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準によっている。

 - (1)有形固定資産(リース資産を除く)
 - 工具器具備品 定率法

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却する方法を採用している。
 - (2)リース資産
 - 所有権移転外ファイナンスリース取引に係る資産 リース期間を耐用年数とする定額法

3. 引当金の計上基準
 - (1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
 - (2)賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額のうち、当期負担分を計上している。
 - (3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。
 - (4)役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に充てるため内規に基づく期末要支給額の100%相当額を計上している。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

【株主資本等変動計算書に関する注記】

1. 発行済株式の種類及び総数
 - 普通株式 40,000 株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1)配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (円)	1株当たり 配当金(円)	基準日	効力発生日
平成21年6月5日 定時株主総会	普通株式	9,280,000	232.00	平成21年3月31日	平成21年6月8日

(2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (円)	1株当たり 配当金(円)	基準日	効力発生日
平成22年6月11日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	12,480,000	312.00	平成22年3月31日	平成22年6月12日

【1株当たり情報に関する注記】

- 1株当たり純資産額 7,140 円11銭
- 1株当たり当期純利益 623 円21銭

以上